

おせんべ草加フォトロゲイン チェックポイント一覧 (2017/4/1開催・草加商工会議所会館スタート&ゴール)

10 藤城家住宅店舗・内蔵・外蔵
江戸時代の宿場町草加の面影を伝える2階建て店舗と蔵の歴史の景観が認められ、2013年に国の登録有形文化財（建造物）に登録されました。



21 浦寺橋
橋の欄干に草小・草中卒業生の創作石像・ブロンズ像19点が飾られています。中には草加市の伝統産業である皮革を題材にした『草の靴』の作品もありました。



32 桑袋ピオトープ公園
「生物が生育する場（ピオトープ）」を学び、身近な自然にふれあい親しめる空間を目指して、綾瀬川など三つの川の合流地（足立区桑袋小跡）に2005年開設されました。



43 槐戸橋(さいかちどばし)
ここは昔、槐戸村と呼ばれていました。橋には槐の木の樹液が大好きなカブトムシが雄雌一対ずつ飾られています。雄は東端にいますよ。（撮影時、人や車の往来に注意！）



58 見沼代親水公園駅
草加の南となり、足立区尾久橋通り上にある日暮里・舎人ライナーの終点。見沼代用水を整備した親水公園が駅名の由来。東京23区の中で最も北にあり、埼玉県境にも近いです。



11 草加石清水
一日の乗降人員約8万人の草加駅東口のロータリーにある山の形をした大理石のモニュメントです。長年水害に悩まされてきた草加の治水対策を表現しています。



22 綾瀬川左岸広場
倉庫敷地を市が買い取って平成8年に市民の憩いの広場にしました。倉庫以前はレンガ工場があり、東武線まで橋を渡して、トロッコにレンガを積みこんで運んでいたそうです。



33 京北変電所
草加市と川口市にまたがる東電の大型変電所です。数多くの鉄塔・電線が所狭しと張り巡らされ、送電鉄塔マニアの方から「聖地」と呼ばれている人気のある変電所です。



44 谷塚治水緑地
1981年の台風水害にあった谷塚西部の治水対策で6年がかりで辰井川が開削されました。川が氾濫しないように更に取水口から雨水が流れ込む仕掛の調整池が設けられています。



59 味噌炊きの馬頭さん
味噌を作るために、ゆでた大豆をわら包みの中に入れてこの馬頭観音にお供えすること、上手に味噌ができると古くから言い伝えられています。



12 草加宿清水本陣跡
日光街道の宿場町であった草加にはかつて大川家、清水家の本陣がありました。この史実を後世へ遺すために石碑が建てられました。



23 火あぶり地藏尊
孝行娘が母の大病を聞いたが奉公先から帰りがなわず、奉公先の家に放火してしまいました。娘はその罪で火あぶりの刑に処され、その供養に地藏菩薩が建てられました。



34 谷古田用水の東屋
用水沿いの道は、草加市内の桜の名所の一つです。コイヤフナの池、モクスガニヤカワエビハゼの姿も確認できるそうです。ザリガニ釣りが子どもたちの人気の遊びだとか。



45 藤助河岸跡
綾瀬川からの引水のための堰止めを幕府が禁止したので、江戸まで荷の積替えが不要な綾瀬川の舟運は盛んになり、緩やかな流れの川岸には多くの河岸場ができました。（落水注意！）



61 日本音楽史研究所跡
日本音楽史研究に関する最大級約7万点の史料所蔵を誇った、音楽系大学上野学園大学の付設研究所が市内のこの地にありました。残念ながら2015年末、都内に移転されました。



13 おせん茶屋
日光街道名物の草加せんべいの祖「おせんさん」の営んだ茶屋をモチーフにした公園・休憩所。高札を模した掲示板などもあり、おせんべいの製造法なども書かれています。



24 タイヤSOKALティ
空調機器のタイキンの事務所が草加にあります。敷地内の社宅は美術館みたいな造りで、草加市が良好な景観づくりに貢献していると認めた「まちなみ景観賞」も受賞しています。



35 東京ひよ子東京工場
東京みやげとして有名な東京ひよ子の東京工場が埼玉県の草加市にあります。川幅の狭い毛長川一本隔てているだけです。「東京」で大丈夫です。



46 松原団地D7棟
1962年に完成。草加松原にちなみ命名された当時としては東洋一のマンモス団地。敷地面積は東京ドーム約1.3個分、324棟。現在、立て替え化事業に着手中です。



62 そうか公園のオイルポンプ
草加市と姉妹都市の米国カーソン市から送られた原油採掘用のポンプです。カーソン市はロサンゼルスに位置し石油産業界が盛んな地域で、日本企業も多数進出しています。



14 浅古家の地藏堂
草加宿の入口に建つ豪商浅古家の地藏堂。江戸時代中期、用水を流れていた地蔵を広い上げ子育て地蔵としてまつたものです。（撮影時、車の往来に注意！）



25 工業団地公園
1968年に草加・八潮地域に製糸・機械・化学工場などが集まる埼玉県下有数の大工業団地が完成しました。



36 柳島治水緑地
辰井川水域の洪水調整機能のために造られました。西半分が調整池、東半分がグラウンドとなっています。水車型の丸い形の建物が印象的。おせんべいに見えなくもないですね。



47 峯分橋
綾瀬川支流の伝右川に架かる朱塗りの神橋型の橋です。伝右川沿いの約170本の桜並木とともに風情を漂わす。市の桜名所にもあげられています。



69 ステラポラーレ
イタリアの田舎を思わせるレンガ館のイタリアン・レストラン。トスカナのマダムのようにバスタ・ランチや週末の生演奏サービスが楽しめるのが人気です。（駐車場内から撮影可。）



15 日枝神社
19世紀前半の創建とされる一間社流造りの本殿は江戸の名匠の手によるものと思われ、彫刻の出来も良く、彫刻と軸部が均整に保っており草加市の指定文化財になっています。



26 百代橋
草加松原遊歩道に整備された歩道橋。その名称は奥の細道に由来しています。橋の上からは国の名勝に指定された草加松原の並木道が見渡せますよ。



37 松原団地記念公園
松原団地老朽化に伴う建替事業を記念して建設された、2015年完成の新しい公園です。かつての松原団地の広場を彩ったモザイクタイルを再利用して造られた記念碑もあります。



48 にっさとの森保育園
独特な工法で建てられた「森」をテーマにした深緑の木造平屋建の園舎が特徴的です。第19回草加市まちなみ景観賞・建物景観部門を受賞しています。（園児を撮影しないように！）



70 女体神社
珍しい北向きの神社（通常南向き）。戦国時代、下総国からこの地に落ち延び開拓の祖となった豊田氏が筑波山女体神社信仰をしていたことに由来しています。



16 甚左衛門堰
江戸時代初期に綾瀬川と伝右川を結ぶ治水のための堰として造られました。明治27年にはレンガ造りに改築されました。埼玉県の指定有形文化財です。



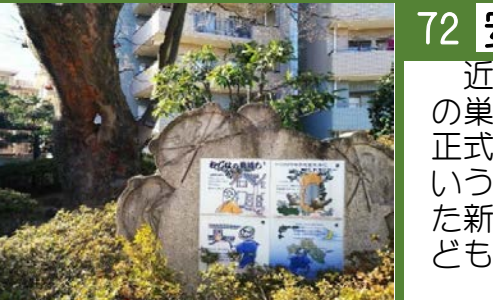
27 草加市立病院
平成16年に現在の地に開設された草加市内の地域医療の中核病院です。平成18年には埼玉県が景観形成に貢献している建物などを表彰する「彩の国景観賞」を受賞しました。



38 宝持院
幕末に建てられた山門が立派なお寺です。明治6年谷塚小学校の前身が本堂を仮校舎として開校しました。寺でクラシックを奏でるテラックコンサートも開催されたそうです。



49 むじなの恩返しのかやき
ケヤキの大木に開いた大きな洞にムジナ（狸）が住みついている、家の中でかわいがっていました。そのムジナが恩返しに盗賊からご主人様を助けたという伝説が残っています。



72 安行出羽公園
近所の子もたちから「くもの巣公園」と呼ばれています。正式にはザイルクライミングというザイルロープを張り巡らした新世代のジャンプジムが子どもたちに人気です。



17 草加市歴史民俗資料館
大正15年、草加小学校西校舎として建築された埼玉県下初の鉄骨コンクリート造校舎。平成20年、国の登録有形文化財（建造物）に登録されました。（撮影は敷地外からでも可。）



28 獨協大学前駅西口
1962年の開設以来「松原団地」の名で知られた駅名が、おせんべ草加フォトロゲインの開催日の4/1から「獨協大学前(草加松原)」に改称されます。（右は改称前に撮影）



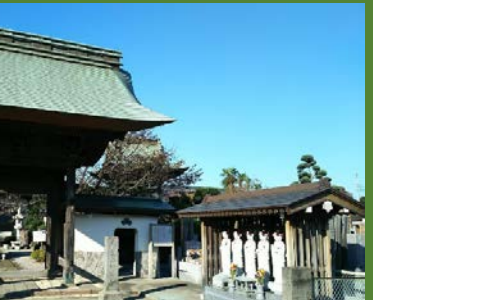
39 奥の細道壁画
松尾芭蕉とその弟子の河合曾良の「おくのほそ道」の旅姿を描いた、縦2.4m、横4.0mの大きな絵画が、外環道と綾瀬川が交わる地点の川岸にあります。



50 お店で草加煎餅購入
50箇所以上の草加せんべい店が市内に存在します。草加せんべいを購入（種類・数は自由、但し自費）して、お店の看板と商品と一緒に写真を撮ると50点です。（1度だけ）



76 東漸院
創建が室町時代と伝えられる市内最古の寺院。山門は草加市指定文化財になっています。



18 松尾芭蕉翁像
「草加と云う宿にたどり着きにけり」との記載がある『おくのほそ道』旅立ち300年を記念して製作されたブロンズ像。名残を惜しむかのように江戸を見返る姿とのことです。



29 瀬崎の富士塚
江戸中期に拡大した富士講では、富士に似た塚を造り、富士と見なしてお参りをして信仰します。江戸後期には「八百八講」とまで言われるほど多くの塚が造られ繁栄しました。



40 花畑大鷲神社
お隣足立区にある「西の市」発祥の地として有名な神社です。祀られている日本武尊の命日とされる11月の酉の日に、室町時代から行われた報恩感謝の祭りがその由来です。



51 草加せんべいの庭
草加せんべいのテーマパーク。120種ものせんべいが揃う「せんべい販売コーナー」と36台のせんべい焼き機を備えた人気の「せんべい手焼き体験コーナー」があります。



83 あやせ新栄ピオトープ
川口市境に近い綾瀬川堤防下の河川敷にある池・湿地・草原です。野鳥を観察できる広場や、新栄中学校の生徒が保全活動を行っているトンボ池という名の池も近くにありま。



19 草加神社参道のSL
参道横の公園に廃車後に払い下げになったSLが設置されています。調べたところ1972年まで山陰で活躍していた御年80歳、戦前生まれのC56形のことです。



30 獨協大学
約9,000名の全獨協大生が草加のオールインキャンパスで学びます。「語学の獨協」と呼ばれるだけに、外国語の学習施設は特に充実していて、留学生と直接交流も盛んです。



41 葛西用水の青柳堰
葛西用水は利根川から取水される全長70kmの日本三大農業用水の一つです。このあたりの地名を取った青柳堰は古風な番所の雰囲気があります。市内桜の名所になっています。



53 氷川神社
旭神社とも呼ばれる草加市指定文化財。入口鳥居のわらで編んだ蛇(じゃ)ねじりは家内安全、悪疫退散を祈願して奉納されます。



得点 チェックポイント名
解説・撮影対象のヒントなど

写真
見本と同じ写真を撮影。チームの場合、撮影者以外の全チーム・メンバーをフレームインさせ撮影。

20 渡辺教員製作所
渡辺教員製作所と市内のもう一社の2社で製作されている地球儀は国内シェアの大部分を占めています。ミニ博物館が併設されています。（撮影時、車の往来に注意！）



31 スポーツ健康都市記念体育館
スポーツ健康都市宣言した草加市の屋内スポーツ施設。1986年供用開始。バスケットコートが3面とれるメインアリーナの他に、相撲場、弓道場まで備えた施設です。



42 草創庵博物館
丸菓一番煎餅工場に付属する草加で唯一の美術館。日本画家後藤澄男、版画家棟方志功の作品など貴重な絵画を展示しています。



56 毛長神社
女性の髪を御神体にした神社。昔、長者の娘の縁談が破談になり毛長川に身を投げたと伝わる悲しい伝説からこの名がつけました。



◆交通ルールを守る◆通行止になっている道は地図にあっても通らない◆私有地(畑・民家・学校内)に立ち入らない◆お寺・神社の敷地では走らない◆ウォーク&ライド参加者は走らない、電車・バス運賃は自費◆救急搬送が必要な場合は119番通報した後緊急連絡先に電話◆10分以上遅刻しそうな場合は緊急連絡先に電話◆ゴールしたら所定の時計を必ず撮影◆ゴール後ルート記入用紙を速やかに提出して写真のチェックを受けること